



涼しい風を感じられる日も多くなり、秋の訪れを感じる頃となりました。日に日に朝晩は肌寒くなっていますが、子どもたちは元気いっぱいです。

10月6日は、いよいよ待ちに待った運動会です。今年は、昨年から憧れていたバルーンに挑戦します。最初は、バルーンを縦や横に揺らして楽しんでいましたが、だんだんとバルーンを膨らませてみたり、中に入ったりといろいろな動きを取り入れてやっています。

また、ぱんだ組・きりん組と一緒にやるリレーも「まけないぞ!」と言って走っています。勝ち負けがわかって、負けると「もう一回、もう一回」と次に向けて頑張っている子どもたちに前向きな気持ちと、頼もしい成長を感じます。

友だちと同じ活動をして、共に身体を動かす楽しさを十分に味わっている様子が見られ、運動会に向けて期待をもっている子どもたちです。

当日は、ぜひご家族で応援においでください。



読書の秋

幼児期はたくさんの絵本にふれることで、情緒豊かに育ちます。保育園でも毎日読み聞かせを行い、絵本に親しめるようにしています。

毎週金曜日に、市立図書館から借りているたくさんの本の中から子どもが自分で選んだ1冊を家に持って帰っています。週末は親子で読み聞かせをすることで温かい触れ合いの時間を過ごしてください。

借りた本は月曜日に返却してください。また、借りた本を大切に扱う気持ちも親子で共有できるといいですね。

秋は虫がいっぱい

先日土手にお散歩に行った時、子どもたちが草むらに足を一步踏み入れると、いろいろな虫がピョーンピョーンと飛び出してきました。よく見ると、イナゴ・バッタ・コオロギなどいろいろな虫がいました。

外に出ると虫探しに夢中になって、いろいろな発見や気づきを楽しんでいます。自然の中は、驚きと感動に満ちています。こうした体験が好奇心・探究心につながっていくのだと思います。

虫の世話を通して命の大切さを伝えながら、秋の季節の虫探しを楽しみたいです。

お願い

10月より給食後の歯磨きをします。歯磨き粉をつけないで空磨きをしますので、はぶらしをはぶらしケースに入れてから通園かばんの中に入れて持たせてください。よろしくお願いします。